EMBLEM REAR CAMERA KIT

エンブレム リアカメラキット

・スバル用 小
RCK-08B5/RCK-08B6

鏡像/正像出力切り替え可

12V車 専用

取付/取扱説明書

このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

●この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保管し、必要な時にお読みください。
●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

ご相談窓口

お電話 Ø86-445-1617
#+2 サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)
【受付時間】月曜日～金曜日 1Ø:ØØ～12:ØØ / 13:ØØ～17:3Ø
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)
※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねます。

メールでのお問い合わせ(PC)
http://www.datasystem.co.jp/support/mail/

メールでのお問い合わせ(スマートフォン)
http://www.datasystem.co.jp/sp/support/

Data System 株式会社 データシステム

■[本 社] 東京都新宿区新宿1-18-2 ■ [倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11

2-992CVR-RCK-08B5/B6-1411-YUM

注意事項の定義について

注意事項は「▲危険」、「●警告」、「△注意」、「ⓘ重要」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

区分	意味
▲危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
●警告	守らないと、法律に違反する恐れがあるもの
△注意	守らないと、車両及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの
ⓘ重要	本製品を使用する上で知っておいていただきたいもの

使用上の注意

▲カメラ映像は、ドアミラーやバックミラーなどと同様に、あくまで車の安全をサポートするためのものです。本製品使用中は、必ずドライバー自身が直接周囲の安全確認をおこなってください。
ⓘカメラ映像は、視野角やレンズ形状などから実際の距離とは距離感が異なります。
ⓘカメラに電源が入った直後や、カメラの使用中にカメラ映像の明るさや色あいが変化することがありますが、これは周囲の明るさをカメラが検知し映像補正するために発生する症状ですので、故障ではありません。
△自動洗車機などによる高圧洗浄はおこなわないでください。内部に水が浸入して故障の原因となる場合があります。
●本製品のカメラ本体は、必ずカメラカバーとセットで車両に装着してください。
ⓘ本製品を使用して発生した事故、違法行為、車両の故障または破損などの責任は一切負いません。

保証について

●付属の保証書に必要事項をすべてご記入ください。特に販売店印及びご購入日の記入がない場合、保証書は無効となります。保証期間を有効にするために、必ずユーザー登録をおこなってください。

※保証期間はご購入日を含めて「1年間」となります。
※ユーザー登録をおこなわない場合、保証期間は無効となります。
※保証規定は保証書を参照してください。
※保証書は如何なる理由があっても再発行致しません。あらかじめご了承ください。

取り付け上の注意

△本製品は12V車専用です。
△電源ハーネスは必ず付属品を使用してください。付属品以外は使用できません。
△製品の取り付けは、必ず専門の知識・設備のある取扱い業者でおこなってください。
▲取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。ただし、バッテリーマイナス端子を外す前に、消えると困るラジオのメモリー内容などをメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。入力方法については機器の取扱説明書をご参照ください。
△車両側及び本製品の配線を傷つけないよう、配線の取り回しには十分ご注意ください。また、車内に水が浸入しないよう適切な配線処理をおこなってください。
△本製品の分解や改造は絶対におこなわないでください。 特にカメラ本体に固定されているスクリューを少しでも緩めると、防水効果が低下し内部への水の浸入による故障などの原因となります。
△車体から脱落しないようしっかりと装着してください。
△電源ハーネスは切断して使用しないでください(延長は可)。電源ハーネスには電源回路およびヒューズが接続されていますので、これらを切断してしまうと正常動作しなかったり車両側の故障の原因となります。
●必ず車体最後部からはみ出さない位置に装着してください。 車体最後部からはみ出してしまうと車体の全長が変わり、車検証記載事項の変更などが必要になる場合があります。
ⓘ付属のピン端子ケーブルの長さが足りないときは、別途延長ケーブルをご用意ください。

メンテナンスについて

△カメラ本体及びステーは、ベンジン・シンナー・ガソリン・アルコールなど揮発性がある薬品類で拭かないでください。変質・変形等の原因となります。
△レンズは定期的に、または汚れていたらきれいに拭いてください。ただし、拭く際は柔らかい布などに水を含ませ軽く拭く程度にしてください。強くこすったり乾いた布などで拭くと傷の原因となります。
△本製品のカバーはウレタン製です。塗装するには専門の知識が必要ですので、塗装は専門業者に依頼してください。

保守部品の保有年数について

この製品は、補修用部品の入手性、修理後の性能保証の観点から修理対応期間(保守部品の保有年数)を製造打ち切り後、6年間に設定しています。

※修理対応期間は目安であり、実際の期間は若干異なる場合があります。修理対応期間(保守部品の保有年数)を終了している製品については、修理のご依頼をお受けできない場合があります。

使用方法

1. エンジンを始動する

※当社製ビデオ入力ハーネス及びAVセレクター(AVS430) を使用している場合

画面を外部入力に切り替える

2. シフトレバーを「R」ポジションにシフトする

3. 車載モニターの画面がカメラ映像に切り替わる

※シフトレバーを「R」にシフトしてもカメラ映像に切り替わらないときは、「故障かな?と思ったら」をご参照ください。

内容物一覧

■エンブレムリアカメラ本体 ×1

□カメラ本体 ×1 □カメラカバー ×1 □専用ステー ×1

□専用ステー固定用ボルト、ナット ×各2
□カメラ本体固定用ボルト、ワッシャー、スプリングワッシャー ×各2

※出荷時に仮組み済

■ピン端子ケーブル(6m) ×1

■電源ハーネス ×1

■正像/鏡像切り替えコネクター ×1

※電源ハーネスに取り付けられています

■コードクリップ ×4

■防水ラバー ×1

■防水グロメット ×1

■エレクトロタップ ×2

■脱脂クリーナー ×1

■カメラカバー固定用両面テープ ×2本
■取付/取扱説明書(本書)
■保証書
ユーザー保証登録カード

仕様

■カバー部仕様

外形寸法	RCK-08B5/RCK-08B6 スバル用:W114㎜×H74㎜×D31㎜
材質	ウレタン製

△付属の脱脂クリーナーで必ず脱脂してから両面テープを貼り付けてください。

△カメラカバーのサイズは、気温や湿気などの影響により若干異なる場合があります。

■カメラ仕様

有効画素数	32万画素	水平解像度	約450TV本
水平画角	110°	垂直画角	90°
TVシステム	NTSC	電源	DC9～15V
動作可能温度	－20℃～+65℃	消費電流	約40mA
出力タイプ	正像 / 鏡像	ヒューズ	1A

取り付けに必要なもの

■六角レンチ(2.5mm)

■ドライバー、ニッパーなど一般工具

■ビニールテープ(カメラ一時固定用)

■スクレーパー

■ドライヤー(寒い時期)

エレクトロタップの使い方

△接続状況を確認してください。接続が不完全の場合、動作不良の原因となります。

1. 接続される配線にエレクトロタップを合わせる

2. エレクトロタップのカバーをしっかりと閉じる

3. 接続する配線をエレクトロタップのストッパーに当たるまで差し込む

4. エレクトロタップの接続用カバーをツメのロックがかかるまでしっかりと閉じる

正像/鏡像切り替えについて

△カメラに電源が入った状態で、正像/鏡像切替コネクターを取り付けたり取り外したりしないでください。

正像で使用する場合

正像/鏡像切替コネクターは使用しません。

鏡像で使用する場合

正像/鏡像切替コネクターを取り付けたままにしておきます。

△カメラカバー用純正エンブレムは別途ご用意ください。
車両から取り外した純正エンブレムは使用できません。
純正パーツのエンブレムを別途ご用意ください。

エンブレムカメラキット品番	純正メーカー品番
RCK-08B5/B6 スバル用	スバル品番 93Ø13KE1ØØ

故障かな?と思ったら

?. シフトレバーを「R」にシフトしても、リアビューカメラ映像に切り替わらない。

取り付け	使用状況	確認事項
純正ナビに取り付け	当社製 リアカメラ入力ハーネスを使用している場合	・カメラのヒューズおよびコード類の接続をご確認ください。 ・純正ナビのリアカメラ連動機能は正常に動作していますか?
	当社製 ビデオ入力ハーネス および AVセレクター(AVS430)を使用している場合	・TV-KITまたはTV-NAVI KITを装着し、 かつ機能をONにしていますか? ・画面を外部入力に切り替えていますか? ・AVセレクターは正しく接続していますか? 特に緑線は正しく接続していますか? ・カメラのヒューズおよびコード類の接続をご確認ください。
市販ナビに取り付け	市販ナビのリアカメラ連動機能を使用している場合	・市販ナビのリアカメラ連動機能をONにしていますか?(市販ナビの取扱説明書をご参照ください) ・市販ナビのリアカメラ連動機能は正常に動作していますか? ・カメラのヒューズおよびコード類の接続をご確認ください。
	当社製 AVセレクター(AVS430)を使用している場合	・画面を外部入力に切り替えていますか? ・AVセレクターは正しく接続していますか? 特に緑線は正しく接続していますか? ・カメラのヒューズおよびコード類の接続をご確認ください。
市販モニターに取り付け(バックミラーモニターなど)	外部入力に直接接続している場合	・カメラのヒューズおよびコード類の接続をご確認ください。
	市販モニターのリアカメラ連動機能を使用している場合	・市販モニターのリアカメラ連動機能は正常に動作していますか?(市販モニターの取扱説明書をご参照ください) ・カメラのヒューズおよびコード類の接続をご確認ください。
	当社製 AVセレクター(AVS430)を使用している場合	・AVセレクターは正しく接続していますか? 特に緑線は正しく接続していますか? ・カメラのヒューズおよびコード類の接続をご確認ください。

接続概要図

※電源ハーネスは必ず付属品をご使用ください

防水ラバー、防水グロメット使用方法

カメラ本体から出ているケーブルがトランク等のドアに噛み込まれる可能性がある場合は、付属の防水ラバーを噛み込まれるコード部分にはめ込んでください。

同様に、ケーブルをボディ側の穴に通す際、防水グロメットを使用する場合はグロメットの一部をカットしてケーブルに通してください。

接続概要図

1.接続方法をえらび、映像端子を接続する

2.電源を接続する

2-1. イグニッションスイッチON時(安全のためエンジンは始動しない)、シフトレバーを「R」にシフトすると点灯するバックアップランプを確認します。

2-2. バックアップランプ裏側の配線2本を探し、テスターを使用してバックアップランプ点灯時に12V出力する配線(12V線)とアース線を探します。

2-3. シフトレバーを「P」にシフトし、イグニッションスイッチをOFFにします。

2-4. 電源ハーネスから出ている赤線を12V線に、黒線をアース線に、それぞれ付属のエレクトロタップを使用して接続します(黒線をボディアースする場合は、必ず塗装されていない金属部分に車両側ボルトを利用して取り付けてください)。

⚠ 電源ハーネスは必ず付属品を使用してください。付属品以外は使用できません。

3.カメラカバーを設置する

3-1. 付属の両面テープをカメラカバーの車体貼り付け面に貼り付けます。

⚠ 付属の脱脂クリーナーで必ず脱脂してから両面テープを貼り付けてください。

3-2. スクレーパー等を使用して、ボディにキズが付かないよう注意しながら純正エンブレムを取り外す。

3-3. 必要に応じてガーニッシュに6φの穴をあける。

⚠重要
穴をあける際は、元の状態に戻すことを想定の上、穴が純正エンブレムに隠れる位置に穴をあけてください。また、金属に穴をあけた場合は必ず穴周辺をタッチペンなどで補修するなど適切な防錆処理をおこなってください。

3-4. カメラの角度を調整する。

3-5. カメラケーブルのコネクターを穴に通してハーネスと接続する。※必要に応じて防水グロメットを使用してください。

3-6. カメラカバーを装着位置に仮合わせして、ビニールテープなどで固定する。

⚠ カメラカバーに貼り付けた両面テープはまだ使用しないでください。

3-7. カメラを動作させてカメラの向きを確認し、必要に応じてカメラの角度を再調整する。

ONE POINT
●画面下部にリアバンパーが映り込む角度が最適です。

3-8. カメラの角度調整終了後、カメラを固定しているボルトおよびステーを固定しているナットをしっかりと締める。

3-9. カメラカバーに貼り付けた両面テープの保護シートをはがして、カメラカバーをボディにしっかりと貼り付ける。

⚠
●付属の脱脂クリーナーで車体貼り付け面を脱脂してから貼り付けてください。
●冬場など気温が低いときは、ドライヤーなどを使用して貼り付け面を暖めると密着性がよくなります。
●カメラケーブルがかみ込まれないようご注意ください。

3-10. カメラが正常動作することを確認する。

3-11. 別途用意した純正エンブレムを貼り付ける。

⚠ 純正エンブレムを貼り付ける際は、ニッパーなどで、裏側の突起をきれいにカットしてください。